

津波による上水道水源汚染, その保全とシステム復旧に関するワークショップ

日時:平成27年11月8日(日)午前9時30分 - 午前12時40分

会場:岩手大学三陸水産研究センター(岩手大学釜石サテライト)

(参加無料:一般市民の方々の御参加を歓迎します!どなたでも参加できます!)

主催:広島大学大学院総合科学研究科総合科学推進プロジェクト(代表 開発一郎)

共催:広島大学大学院総合科学研究科、広島大学大学院総合科学研究科21世紀科学プロジェクト群、一般社団法人水文・水資源学会東日本大震災地下水資源影響評価研究グループ

後援:岩手大学三陸水産研究センター、広島大学、一般社団法人水文・水資源学会、公益社団法人日本地下水学会

開催協力:釜石市水道事業所

プログラム

第1部(司会:市川 浩[広島大学総合科学研究科・教授])

午前9時30分 - 午前9時35分

・ワークショップ開催に当たって

(開発一郎[広島大学総合科学研究科・教授]:主催代表)

午前9時35分 - 午前9時55分

・三陸沿岸地域における東北大地震巨大津波被災に伴う上水道水源の汚染と地下水水質レジリエンス(回復能力)

(開発一郎[広島大学総合科学研究科・教授])

午前9時55分 - 午前10時15分

・津波被災地域における地下水水質特性 - 塩水化と重金属汚染リスク -

(小野寺真一[広島大学総合科学研究科・教授])

午前10時15分 - 午前10時35分

・東北地方太平洋沖地震で津波により冠水した岩手県内の農地における塩分濃度モニタリング

(武藤由子[岩手大学農学部・講師])

休憩(午前10時35分 - 午前10時45分)

第2部(司会:小野裕一[東北大学災害科学国際研究所・教授])

午前10時45分 - 午前11時05分

・釜石市の津波被災による水道システムの破壊と復旧(川崎悦三郎[釜石市水道事業所・元所長])

午前11時05分 - 午前11時25分

・被災地の飲料水を守れ - 全国の支援と派遣職員的作用 -

(山路 聡[盛岡市上下水道局水道建設課・副主幹兼計画係長])

午前11時25分 - 午前12時00分

・特別講演:地震/津波被災による水道システムの事業継続

(林 春男[京都大学防災研究所巨大災害研究センター・教授])

午前12時00分 - 午前12時35分

・総合討論

(発表者、コメンテーター、参加者全員)

午前12時35分 - 午前12時40分

・終りに

(開発一郎:主催代表)



2011年3月11日の津波被災後、皆さんの水道水源や水道システムがどのように守られ、回復してきたかが分かります!

お気軽に御参加ください!

(本ワークショップは広島大学大学院総合科学研究科総合科学推進プロジェクトと公益財団法人鉄鋼環境基金および一般社団法人水文・水資源学会の支援を受け、広島大学他の研究者が関係地方公共団体(釜石市水道事業所、陸前高田市水道事業所、宮城県南三陸町上下水道事業所)の協力の下に実施した研究の成果発表を兼ねた一般市民参加型の公開ワークショップです。)

会場への交通アクセス

http://sfric.iwate.ac.jp/about_message.html

岩手大学三陸水産研究センター

〒026-0001 釜石市平田第3地割75-1(県水産技術センター隣接地):旧北里大学海洋バイオテクノロジー釜石研究所跡地

電話:0193-55-5691



問合せ先

開発一郎(広島大学総合科学研究科・教授)

メール:kaihotu@hiroshima-u.ac.jp

電話:082-424-6497